

# JC NEWS

WE ARE AN ORGANIZATION  
THAT SHOWS ON THE  
BACKS OF ADULTS

～久留米青年会議所情報マガジン～

2021. June | No.2

Junior Chamber International KURUME



## Topics

◎2月度合同

◎3月度アカデミー公開委員会

◎2月度アカデミー公開委員会

◎4月度アカデミー公開委員会

◎3月例会

◎4月例会

## 2月例会第4エリア合同例会 2021.2.22

2月例会「第4エリア合同例会 福岡ブロック協議会会長公式訪問オンライン開催」

2月22日(月)「第1回 第4エリア会議」「第4エリア合同例会 福岡ブロック協議会会長公式訪問オンライン開催」が、Zoom、YouTube配信形式で行いました。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から対面式での開催は行わず、初の完全オンラインでの開催となりました。初の試みのため、戸惑う場面もありましたが「第1回 第4エリア会議」では、福岡ブロック野球大会について満場一致で可決されました。また各LOMの理事長より理事長所信や1年間の活動報告も拝聴させていただき、第4エリア各LOMメンバーが理解することで、今後の連携にも繋がっていくと思っております。「第4エリア合同例会」においては、各LOMの理事長より熱い想いを語っていただきました。また「福岡ブロック協議会会長公式訪問」では、平島会長よりご挨拶いただき、福岡ブロック協議会の動画を視聴し、本年度の福岡ブロックの活動内容に理解を深めることができました。また、九州地区大会、福岡ブロック大会についてそれぞれJCI飯塚、JCI大川より動画にてキャラバンをいただきました。本来であれば懇親会まで行い、第4エリア5LOMの結束を更に深めたかったのですが、「コロナに負けず、新たな形での開催」というところで「久留米青年会議所はこうやるんだ」という背中を見せられたと思います。Zoom、YouTubeでの開催にあたり、大きなトラブル無く無事に開催できましたのは、多くの会員の皆さまのご協力があったこそと思います。ご協力いただいた皆さま、ご出席いただいた皆さま、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。(会務運営グループ 渉外委員会スタッフ 増本佑佳)

## 2月度アカデミー公開委員会 2021.2.24



2月24日(水) 2月度アカデミー公開委員会「21アカデミー開校式～絶好の機会をつかむために～」をZoomにて開催致しました。日程の変更、またお忙しい中にも関わらず、多くの先輩会員の皆様にご出席していただき、誠にありがとうございました。そして、アカデミー公開委員会でのZoom配信という初めての試みの中、設営面で不手際もありましたが、温かく見守って下さり重ねてになりますが、本当にありがとうございました。今回の公開委員会ではゲストとしてシニアの篠原靖典先輩にご講話いただきました。篠原先輩への質問コーナーでは現役時代の体験談や、シニアになった今だから感じる事なども交えてJC活動に関する興味深いお話をしていただきました。アカデミーメンバーにとっては、今後のJC活動の目標や指針となり、現役会員の皆様にとっては入会当時の初心に戻れる絶好の機会になったのではないのでしょうか。今後も藤田委員長が掲げるテーマ『何のために the purpose』を考えながら我々アカデミースタッフ、メンバーと共に活気ある久留米青年会議所にしていきたいと思っております。また、1人でも多くの方に久留米青年会議所に入会していただき、賑やかなメンバーと共に2021年度アカデミー委員会を盛り上げて参りますので、引き続き21アカデミーを宜しくお願い致します！

(アカデミー委員会 運営幹事 椋島健司)

3月14日（日）3月例会「コロナ禍でも大切な人との時間を楽しもう！～大切な人に感謝！～」を開催致しました。3月例会では会員の家族や大切な人たちと交流する事業を通して、JC活動の真の理解者及びサポーターになっていただき、会員がもっと生き活きと活動できる環境づくりを目指して運営に取り組みました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態に直面し、どのように会員の家族や大切な人へ向けて真の理解者になっていただくかについて、委員会内で何度も話し合いを重ねました。



# 3月例会



昨年からWEBを活用した例会を実施した経験のある会員からのアドバイスを活かしながら、本例会の準備を行いました。例会後のアンケートでは、お褒めの言葉を多くいただきましたが、映像や音声の乱れがあったり、オブザーバーの参加者が目標数に届かなかったりと多くの課題が浮き彫りとなりました。当委員会としましては、7月に次回の担当例会が控えております。今回の3月例会の教訓を活かして、次回の7月例会はしっかりと準備を行いたいと思います。会員や会員の家族の皆様のおかげで3月例会を無事に終えることが出来ました。この場をお借りしまして感謝を申し上げます。誠に有難うございました。

2021.3.14

(大切な人へ伝える委員会 運営幹事 西口博樹)





3月度アカデミー公開委員会 協力サバイバル! ~1人はみんなのために、みんなは1人のために! ~を3月21日に開催致しました。昨年より猛威をふるい続けるコロナウィルスにより、久留米青年会議所での活動も難しく、ウェブなどを活用して行っていた中、どうしても多くの会員の皆様と直接顔を合わせて交流を深めたいという思いから、今回サバイバルゲームという手法を取らせていただきました。大自然の中で行った今回のサバイバルゲーム。初めてだった方が多かったと思いますが、盛り上がっていた会場を見ると楽しんでいただけたのではないのでしょうか。溜まっていたストレスや運動不足なども少なからず解消されたと思います。ゲーム中はフェイスゴーグルや手袋などを着用して行うため、心配される感染対策もばっちりでしたし、懸念されていた怪我人も出ることなく最後まで行うことが出来ました。

# 3月度アカデミー 公開委員会

2021・3・21



当初の目的であった交流を深めるという意味では、達成する事が出来たと思います。そして我々アカデミー委員会一同、沢山の収穫を得ることが出来ました。この度は足元の悪い中にも関わらずご参加いただきました会員の皆様、誠にありがとうございました。(アカデミー委員会 田中優善)



4月11日(日)百年公園にて、あおデミー4月度公開委員会「56'Generations」を開催致しました。卒業予定者の魅力をあおデミー委員会で事前取材し、公園内に隠して卒業予定者と後輩会員4名11チームに分かれ、その後それぞれのチームで他己紹介を行いました。私自身コロナ渦の中、卒業予定者と準備段階から関わることが出来、普段聞けない仕事に対する姿勢や家族への想いなど、卒業予定者の新たな魅力を知ることが出来たと思います。まだ公に集まることは難しい状況下ですが卒業予定者をしっかり下支えし12月まで頑張ります。当日は多くの会員の皆様にご参加いただきありがとうございました。

(あおデミー委員会 運営幹事 安元寿一)

# 4月度あおデミー 公開委員会

2021・4・11



4月14日（木）4月例会「感じる×考える～ニュー野村達と考えるニューノーマル」をZoomを用いて開催致しました。コロナ禍におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進をメインテーマに、コロナ禍のニューノーマルの紹介、久留米青年会議所のデジタル化を提案致しました。会員の皆様の関心の高い事業であり、野田理事長の「時代を迎えにいく」という所信のためには必須な改革と捉え、皆様ができる限り伝わるように、実際的なカイゼンに繋がるように、という思いで設営致しました。昨年からのWEB開催での例会実施を経験された皆様からのアドバイスを活かしながら、初めてのWEB例会の設営でしたが、例会後アンケートではありがたいご感想を多数いただき、ニューノーマル委員会一同嬉しく思います。改めて、この場をお借りして感謝致します。（ニューノーマル委員会 運営幹事 白石洸一郎）



# 4月例会

2021・4・14



『You Tube』



『Instagram』



『Facebook』



今はまだ、なかなか思うように発信をできませんが、今後は随時、情報を発信していきますので是非ともフォローをお願い致します！

## 新入会員募集中！

久留米青年会議所は、まちづくりを通して人づくりをする団体です。

[入会資格] 20歳～36歳までの青年。勤務先または住居地が久留米市及びその周辺の方。  
JC活動の主旨に賛同し行動力のある方。

[受付方法] 久留米青年会議所事務局(TEL 0942-38-5582)へお電話下さい。  
現役メンバーがご連絡、ご訪問させていただきます。

＝ 会員除名のお知らせ ＝

2021年3月定期総会にて、竹内辰也君（2016年5月入会）の除名が決議された事をお知らせします。

### 編集後記

EDITOR'S NOTE

今回のJCニュースでは、様々な企画を発信しようと考えておりましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、予定していた特集記事の制作がなかなか進まず企画止まりの状況です。なので今回の内容は、2月以降に実施してきた例会や公開委員会の紹介となります。次回は例会や公開委員会の紹介以外にも読み応えのある企画が実現できればと報道戦略会議として考えております。もし、「このような企画があったらいいのではないかな？」・「このような事も知りたい」といったご意見やご要望がありましたら教えていただくと、我々も制作する上での励みになります。そして、私個人的な思いにはなりますが「芸術（アート）」に触れる事はとても良いと思っています。私自身が仕事柄そのような機会に触れる事が多いのも理由の一つですが、まさに今、このような状況だからこそ改めて実感した事でもあります。何故なら芸術からは様々な事を学ぶ事ができますし、新たな感性の開花や新たな発見ができる可能性のあるものだからです。久留米は芸術の街でもありますから、探せば至る所に芸術に触れる機会があります。こういう時だからこそ新しい何かを始める事で色々な「出会い」があるかもしれません。映画・絵画・音楽・舞台・書道等々、何でも良いと思いますので芸術に触れてみる事は個人的にお勧めしたい事でしたのでここに書かせていただきました。次回のJC NEWSの発行は8月を予定しております。  
(会務運営グループ 報道戦略会議副議長 菊池宜将)



# 背中

## 2021

会も会員も、時代を迎えに行く  
「本物」になれ



発行・制作：会務運営グループ 報道戦略会議

発行元：久留米青年会議所

〒830-0022 久留米市城南町15-5 TEL: 0942-38-5582 FAX: 0942-32-9855